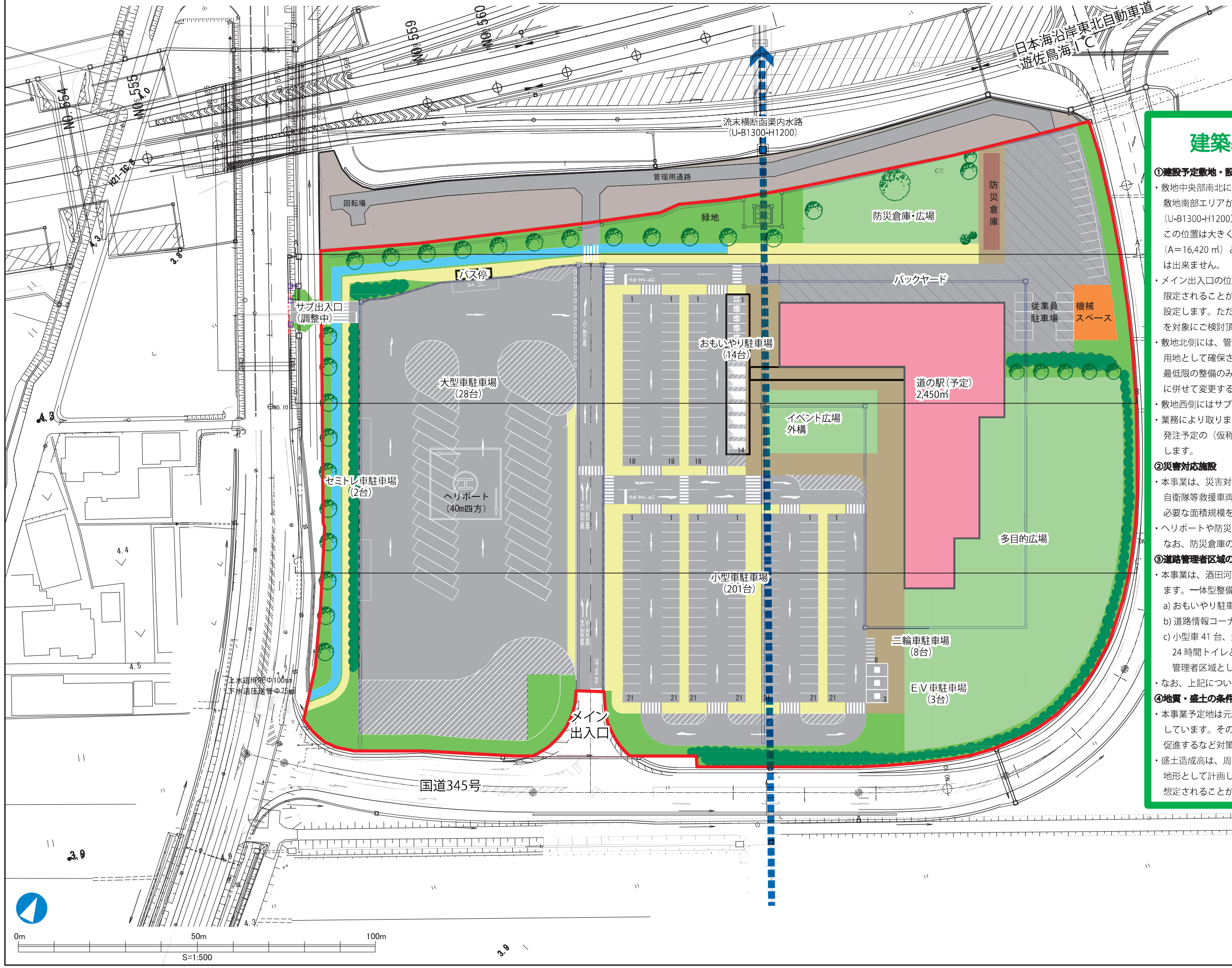


計画平面図 S=1:500(A1)



建築基本設計業務と条件

①建設予定敷地・設計業務対象範囲

- 敷地中央部南北にφ700mm相当の排水管暗渠が敷設されます(青破線)。敷地南部エリアからの排水であり、高速道路の既設・横断函渠内水路(U-B1300-H1200)を経て北部エリアの流末部へ排水されるものであり、この位置は大きく動かせないため、ここより東側を建築物設置予定位置(A=16,420㎡)と予定しています。なお、水路上部に建物を建てることは出来ません。
- メイン出入口の位置は決定しており、駐車場のレイアウトの自由度は限定されることから、本業務の対象範囲は排水暗渠より東側の区域と設定します。ただし、サイトプランのご提案については、PAT敷地全体を対象にご検討頂いても構いません。
- 敷地北側には、管理用通路用地を設定しています。将来的に日沿道の拡幅用地として確保されている土地であることから、管理用通路の敷設など最低限の整備のみを想定しています。管理用通路の出入口はサイトプランに併せて変更することが可能です。
- 敷地西側にはサブ出入口を設定しますが公安協議等は未了です。
- 業務により取りまとめたサイトプランの内容を踏まえて、令和6年度に発注予定の(仮称)駐車場・外構等施設実施設計業務にて、詳細を検討します。

②災害対応施設

- 本事業は、災害対応拠点として機能することを前提に計画されています。自衛隊等救援車両の駐機場所や、天幕を張るための十分な広場など、必要な面積規模を満たす必要があります。
- ヘリポートや防災倉庫など、災害対応拠点として必要な機能を設置します。なお、防災倉庫の中身など必要な設備類については今後の検討となります。

③道路管理者区域の設定

- 本事業は、酒田河川国道事務所との一体型による整備を前提に検討しています。一体型整備に向けて、以下に留意して頂きます。
 - おもいやり駐車場から雨に濡れずに施設にアクセスできること。
 - 道路情報コーナーを経て24時間トイレへアクセスすること。
 - 小型車41台、大型車21台、おもいやり駐車場、道路情報コーナー、24時間トイレと、メイン出入口が含まれる一体的な範囲を道路管理者区域として設定すること。
- なお、上記については今後の国との協議を踏まえて具体化していきます。

④地質・盛土の条件

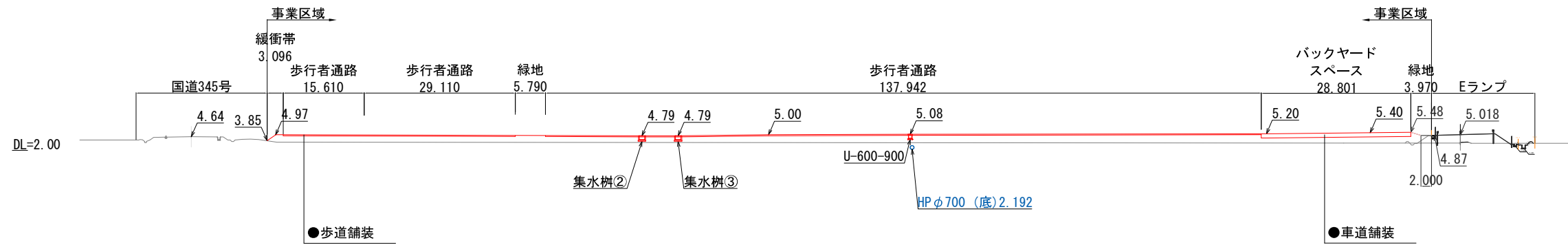
- 本事業予定地は元々農地であり、敷地南東部に向かって軟弱層が厚く堆積しています。そのため、本町では盛土材の仮置き場として運用し、圧密を促進するなど対策を講じているところです。
- 盛土造成高は、周辺の道路高以上を基本としており、基本的には平坦な地形として計画しています。載荷盛土による最終残土が発生することも想定されることから、その敷地内利活用の検討も期待します。

工事名	遊佐PAT駐車場・外構施設基本設計 他業務委託		
図面名	計画平面図		
作成年月日	令和5年3月		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計者	パシフィックコンサルタンツ株式会社		
事業者名	遊佐町企画課PAT整備推進室		

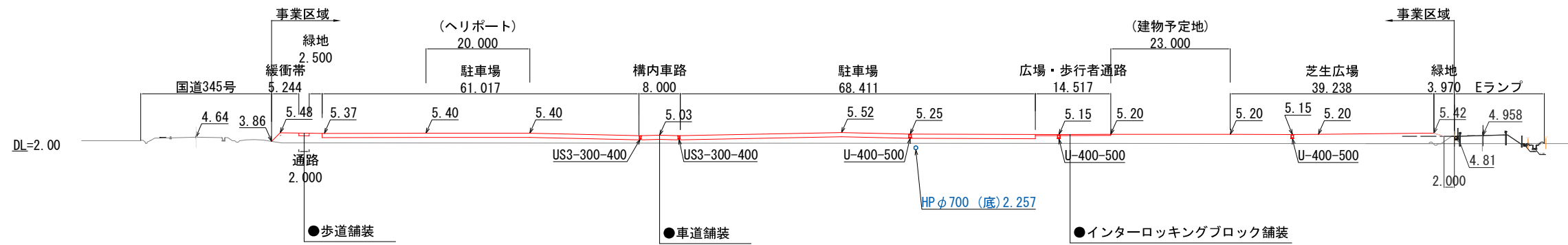
標準断面図

S=1:500

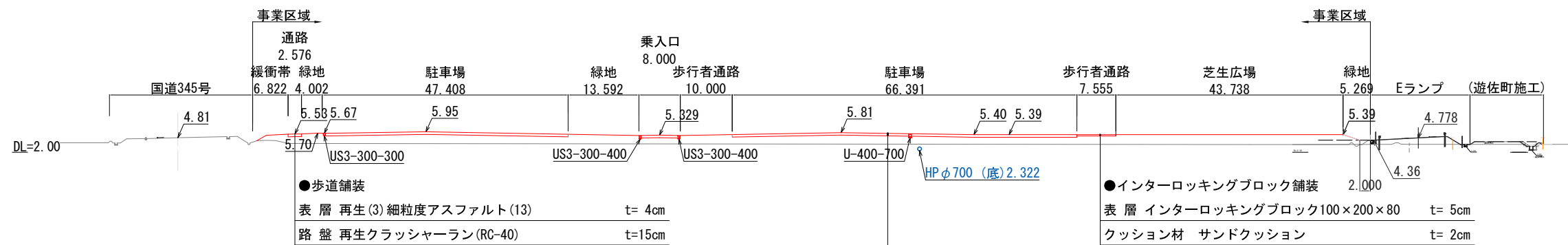
A-A断面図



B-B断面図



C-C断面図



●車道舗装

表層 (密粒度アスファルト(20F)) t=5cm

基層 (再生粗粒度アスファルト(20)) t=10cm

上層路盤 (粒度調整砕石(M-40)) t=20cm

下層路盤 (クラッシャーラン(RC-40)) t=45cm

工事名	遊佐PAT駐車場・外構施設基本設計 他業務委託		
図面名	標準断面図		
作成年月日	令和5年3月		
縮尺	S=1:500	図面番号	6 / 99
設計者	パシフィックコンサルタンツ株式会社		
事業者名	遊佐町企画課PAT整備推進室		